

栃木放送平成 24 年度第 9 回 2 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 25 年 2 月 14 日(木)午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 8 名

欠席委員 1 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	鈴 木 正 好
	委 員	安 納 守 一
	委 員	太 田 照 男
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	荒 川 勉
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	高 野 俊 浩
局側出席者氏名	代表取締役社長	水 沼 富 美 男
	常務取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	大 橋 幸 夫

4 議 題

(1) 「第 54 回栃木県郡市町対抗駅伝実況中継」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「第 54 回栃木県郡市町対抗駅伝実況中継」について

試聴番組：平成 25 年 1 月 27 日(日)放送

「第 54 回栃木県郡市町対抗駅伝実況中継」のおよそ
10 分間を試聴

議題説明：報道制作部 大橋幸夫が番組概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、

全体的によかった。チーム名、個人の名前、タイムが伝えられていた。選手の表情が伝えられるととってもいい。

今までの中継の中で一番良かった。アナウンサーも落ち着いていた。

聴取者が気になるのは地元の順位。それがわかってよかった。去年以上にレベルがアップした。タスキリレーの部分もわかりやすかった。沿道の声も拾えていたが、リポーターの絶叫が気になった。

本部、中継車、バイクの連携もよくて、聞きやすかった。

事前の番組も大会を盛り上げていたと思う。

中継所のリポーターは女性ばかりでなくてもいいのでは。

男性の声も入ったほうが聞きやすいと思う。

雰囲気もよく伝わってきて、好感のもてる番組だった。回を重ねればもっと良くなると思う。

コースには土地鑑があるので、地名や目印になるものを言えると、より親近感がわく。

ゴールの実況はもっと臨場感を出せるとよかった。

バイクの連携にもう一つ連携がほしい。

などの意見が出された。当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成 24 年度第 10 回 3 月期の審議会を平成 25 年 3 月 14 日(木)に開催することを決めて閉会した。